

ちょっと
気になる?!

野菜の豆知識

根菜編

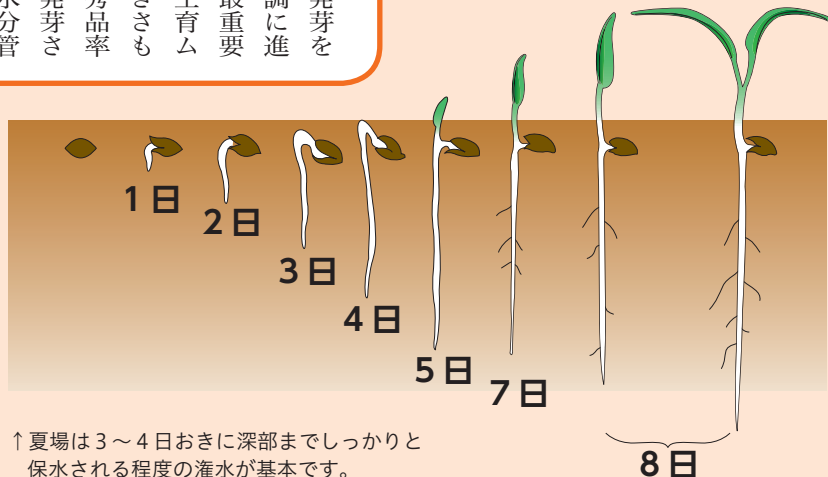


茨城研究農場
ついでに
筒井 大地

ニンジンの栽培は、発芽を
そろえ、初期生育を順調に進
めることが良品多収の最重要
ポイントです。欠株や生育ム
ラがあると収穫物の大きさも
不ぞろいとなり収量や秀品率
に影響します。うまく発芽さ
せる最大のポイントは水分管
理です。

Q ニンジンをうまく
発芽させるには？

ニンジンの発芽



↑夏場は3～4日おきに深部までしっかりと
保水される程度の灌水が基本です。



↑「三太郎」は抽根部が短く抽苔が遅いため防寒資材を使うことによ
って2～3月中旬までの収穫が可能です。

Q 春ダイコンと
秋冬ダイコンの
違いって？

春ダイコンと秋冬ダイコンでは生育特
性が大きく異なります。大きな違いは①
抽苔性と②根の伸長性の2つにあります。
①抽苔性…春ダイコンは花芽ができにく
い性質(晩抽性)があるため、春でも花が
咲きにくく安定して根が肥大して、よい



茨城研究農場
おかもと
岡本 祐

形状のダイコンが収穫できます。しかし、
秋冬ダイコンを春に栽培すると抽苔が早
く花に栄養分が送られるため、根の肥大
が不十分になるとともに内部品質の劣化
が進みます。

②根の伸長性…春ダイコンは栽培時期が
厳寒期になるため、低温でも根がしっか
り伸びる性質があります。そのため、栽
培時期が低温ではない秋に栽培すると、
根が伸びすぎて細長くなり根形が安定し
ません。また、秋冬ダイコンを春に栽培
すると低温時期の伸長性が不足するため、
根長が短く肥大も不十分になります。

その中で春どりでも秋冬どりででき
る作りやすい品種もあります。「三太郎」
は秋冬だけではなく晩抽性があるため春
でも栽培可能な青首ダイコンです。通常
の品種よりも短めの根形のため、尻づま
りがよく秋冬でも春でもよい形状にまと
まるのです。長期出荷可能で作りやすい
「三太郎」をぜひお使いください。



←ペレット種子。サイズが均一なので機械や播種器が使えるが、より多くの水分を必要とするため注意が必要です。



ニンジンの種子は吸水力が弱く、発芽に多くの水分が必要です。畑が乾燥している場合はしっかりと灌水を行い、発芽がそろうまで適湿を保ちましょう。夏場は3〜4日おきに深部までしっかりと保水される程度の灌水が基本です。一度に大量の灌水を行うと表層が固まってしまいうため、数回にわけて行うのが効果的です。土壌水分が適度な場合、夏まき栽培では5〜7日で発芽がそろいます。

播種後の覆土と鎮圧も適湿を保つために重要な作業です。覆土が厚すぎると重さに負けて出芽しづらくなり、薄すぎると乾燥にさらされるため、適度な厚さが重要になります。火山灰土壌や砂土壌での覆土は5mm程度を基本とし、乾燥していれば1cm程度とやや厚めにします。ペレット種子を使用する場合はコーティングを溶かすためにより多くの水分が必要ですからプラス5mmで覆土を行うとよいでしょう。

覆土後は鎮圧することで水分の蒸散を抑えます。播種溝をロールやタイヤで押ししたり、手で軽く叩くだけでも効果的です。畑が乾燥気味の場合は強めに鎮圧を行いましょう。

Q 大苗か小苗どちらの定植がよいのでしょうか。注意点を教えてください。



タキイ研究農場
さかもと かずき
坂本 和貴

タマネギが肥大を開始する時期は品種ごとに日の長さで決まっており、この時期に合わせて目安となる播種日・定植日がカタログなどに記されています。早まきをするると大苗になり、抽苔あるいは分球の発生により収量を低下させる原因となります。また、葉枚数が多くなり、過繁茂で病害が発生しやすくなる危険性もあります。反対に、まき遅れると小苗になり、活着の遅れによる生育不良や欠株が生じ、収穫時には肥大不足で減収につながることもあります。

育苗期間はおおよそ55日、長さ20〜25cmで直径5〜6mm程度、葉枚数が3〜4枚のサイズを目安に育苗します。また、定植時には根が白くよく伸びている苗を選ぶことで活着がスムーズになります。育苗中に苗が旺盛に生育して倒れる場合には、過湿による病気の発生を予防するために長さ20cm前後に切るとよいでしょう。切り口からの病



→ 苗が旺盛に生育して倒れて曲がったり過湿で病気になるたりしないよう、葉が倒れる前、20cm前後に切るとよいでしょう。